

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公開番号】特開2005-250613(P2005-250613A)

【公開日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-036

【出願番号】特願2004-57062(P2004-57062)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

G 0 4 G 5/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 2 0 F

G 0 6 F 12/14 5 4 0 B

G 0 4 G 5/00 J

G 1 1 B 20/10 H

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

H 0 4 L 9/00 6 7 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月15日(2006.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 4 7】

ステップS 6 0 3においては、読み出しによって得られた特定区間のデータと、予め記憶されたハッシュ関数とを用いてハッシュ値を算出する。

そして、ステップS 6 0 4においては、算出されたハッシュ値に応じた公開鍵の選択を行う。

さらに、続くステップS 6 0 5においては、再生許可時刻記録データR 1中の暗号化された再生許可時刻データR 1b及び指定サーバ情報R 1cを、選択された公開鍵を用いて復号化する。

ステップS 6 0 5の処理を実行すると、先の図19に示したステップS 5 0 3に処理を進めるようにされ、従って以降は第3の実施の形態の場合と同様の動作を行うものとされる。